

町会だより

笑顔いっぱい夏の思い出作り 納涼祭

山新町会
町会長 佐久間 保男

令和6年8月24日(土)、小出市長はじめ姉崎地区各町会長のご出席をいただき、山新自治会館にて納涼祭を開催しました。当日は残暑厳しい中でしたが大勢の方のご参加があり、盛大なイベントとなりましたことに感謝します。

開催のテーマは、地域の子供たちから高齢者までが一緒に楽しめる夏の思い出作りです。



山新町会では各イベントを通して地域住民のふれあいの機会を積極的に設け、町民の皆様が『日頃から地域とのふれあいと笑顔いっぱいの住みよい山新町会』を目指しています。

- <納涼祭の催事内容は次の6項目>
- ①木更津市公認、特撮ヒーロー『鳳神(ほうじん)ヤツルギ』アクションショー
 - ②チーバくんとの記念撮影会
 - ③姉崎中学校吹奏楽部による演奏会
 - ④シルバー友の会ご協力による『むかし遊び体験』風船チャンバラ・手作り風車・輪投げ・コマ遊びなど
 - ⑤クジ引き抽選会
 - ⑥模擬店(やきそば・わた飴・かき氷・当てクジ)



鳳神ヤツルギショーでは子供たちも目を丸くして観覧し、一緒にダンスを踊っている様子が印象的でした。

チーバくんは家族揃っての撮影が大人気でした。

姉中吹奏楽では、演奏の合間にクイズ形式で場を盛り上げてくれました。

むかし遊びは、子供たちにとって日頃なじみのない新しい遊びの発見と体験ができ、笑顔が印象的でした。模擬店の特製オリジナルやきそばは好評、大人気でした。

町会の更なる発展のため、若い世帯が家族揃って参加できる企画立案をこれからも目指していきます。



サークル探訪

脳トレ・心肺機能のトレーニングに最高!

リコーダーアンサンブル ポレポレ 鈴木 薫

ポレポレとはアフリカのスワヒリ語で“ゆっくりゆっくり”という意味のリコーダーによるアンサンブル演奏のサークルです。活動は主に高齢者介護施設への訪問が中心で、ニコニコサロンや訪問先では、童謡や唱歌をはじめ、歌謡曲・クラシックの名曲などの演奏や、リコーダーの伴奏で歌を楽しんでいただいています。

「よかったよ～また来てね!」と言っ

ていただくととても嬉しく、励みになります。現在はメンバーも10名となり、終始にぎやかに、毎週水曜日の午後3時にアネッサで練習をしています。

私たちが使っているソプラノ・アルト・テナー・バスのリコーダーのハーモニーマスターに加わってくださる仲間はいつでも大歓迎です!

指を動かす事は脳トレに、息遣いは心肺機能のトレーニングにつながります。月に一度のプロリコーダー奏者の先生のレッスンで、本格的な知識を学ぶこともできます。

良い事づくめのリコーダーへ、是非、一緒に奏でてみませんか?



秋の夜長に、ふる里に思いを寄せて飲む酒は、オツなものヨ。 (黒さん)

8月のお盆期間中に阿波踊りが徳島市を中心とする多くの観光客を迎えて盛大に開催されます。私の思い出は、高校体育祭で全校生徒が一斉に踊るフィナーレでの阿波踊りの場面です。

霊場には、空海が開いた四国八十八霊場の一番霊場から二十三番霊場薬王寺があり、春先に遍路姿の老若男女が列をなして歩く姿を見掛けました。今は車巡礼が多いと聞きます。

阿波には、空海が開いた四国八十八霊場の一番霊場から二十三番霊場薬王寺があり、春先に遍路姿の老若男女が列をなして歩く姿を見掛けました。今は車巡礼が多いと聞きます。



姉崎地区社会福祉協議会HPのQRコード



市原市の防災・災害Web HPのQRコード



そよ風

発行
姉崎地区社会福祉協議会
発行責任者 会長 黒川 実男
編集者 広報部 会
事務局 姉崎保健福祉センター内
TEL 0436(62)8601

姉崎地区 (前年同期比)
世帯数 14,955 世帯(+258)
人口 28,415 人 (+47)
男 14,801 人 (+6)
女 13,614 人 (+41)
令和6年10月1日現在



地域のみなさまに感謝・福祉バザー

10月14日 アネッサ福祉祭り

皆様のご協力が 大きな活力へ

姉崎地区社会福祉協議会
バザー実行委員長 川又 昇造

令和6年10月14日(月、体育の日)に「アネッサ福祉祭りバザー」を開催しました。市の主催事業との重複を回避するため、当初の事業計画よりも2週間以上も早めの開催となりました。

今年もアネッサ全館を使用し、多くの地域のみなさまの交流の場となるよう企画を盛り込みました。また、昨年の参加者の声を反映し、開催時間を2時間から3時間に延長しました。

バザー会場や食品販売コーナーの配置に工夫を凝らし、サークル活動の紹介時間も延長し、子供たちとの交わりの場も備えて皆様楽しんでもらうことが出来ました。

参加者数は、スタッフも加えて総勢で約400名を超え、開始時刻前から長蛇の列となるほどの盛況でした。

さて、収益金は366,517円となり、昨年と同程度となりました。皆様のご協力に感謝し、歳末助け合い募金千葉県共同募金会に収めることが出来ました。

本バザーに対し、寄贈品のご提供、ご購入にご協力をいただき深くお礼申し上げます。また、準備運営に携わっていただいたスタッフのみなさま、ご協力ありがとうございました。

バザー参加者の声 その1

<60代女性 椎津>
今日は友人と2人で並びました。売り場を回り疲れた後は甘い物が欲しい。ゆっくりと楽しみました。

<50代男性 青葉台>
今回で2回目、バザーが11時前にはほぼ終了し寂しかった。2階の催し物は音楽や曲芸が楽しく、一本漬けや唐揚げを食べながら見れて良かった。お米が買えました。駐車場が狭かった。

<30代の女性 姉崎>
家族3人で散歩がてら来ました。私はサークルの催しが面白く楽しめ、子供も遊べて喜んでいました。前回より会場が広くてゆったりで良かった。駐車場が少ないですね。値段も手ごろかな。子供服を購入しました。

<70代女性 地区外>
友人3人と車で来ました。寄贈品が予想以上に多く、大根あり、お米あり、海苔ありで高齢者世帯には助かります。幼稚園から小学生の三姉妹が曲芸を披露できて楽しそうでした。

会場が広く感じました。土足厳禁履き替えは問題ないよ。若いから。

<40代女性 明神>
家族4人で来ました。私が寄付した品物が売れていたのが良かったです。遠いので車で来たのですが、駐車場の少ないので近所の方は徒歩での来場をPRしてはいかがでしょうか。カレーは昨年よりスパイスが効いて美味しかったです。ポップコーンは少し高い?

《2頁へつづく》



バザー参加者の声 その2

《1頁からのつづき》

<60代男性 千種>

妻と一緒に来ました。大根・海苔を購入、2階でのサークル、趣味の紹介は楽しめました。帰りにカレーを購入。今年

<20代女性 姉崎>

友人と2人で来ました。バザーより演芸・演奏をカレーと唐揚げを食べながら楽しく聞き、見させて頂いた。出演者

<60代男性 地区外>

バザーは宝さがし的な雰囲気があり面白かった。買い物より2階でのサークルコーナーが面白かった。椅子あり、着座

姉崎地区社会福祉協議会の今後の主な事業計画

Table with columns: 後期開催予定, 内容, 場所. Includes events like ニコニコサロン, 子育てサロン, 子どもの居場所づくり, and 広報紙「そよ風」.

げんき食堂アネッサ、あそびばアネッサ もっと時間長くしてください

皆の居場所、世代間交流の場であるアネッサで楽しいひと時！令和3年にアネッサにて幼児から高齢者の交流の場として「あそびばアネッサ」をスタートし、翌年から「げんき食堂」と「あそびばアネッサ」に分離開催としました。

◆げんき食堂アネッサ

昨年秋頃から高齢者、両親に連れられた幼児が一堂に集まれる集いの場へと移行、施設の規則を守りながらボランティアとスタッフの協力で朝から折り紙や手形作り、運動の後は皆で美味しいカレーやデザートと一緒に頂いています。事前申し込みとなっています。

◆あそびばアネッサ

げんき食堂に参加出来ない子供と両親と一緒に参加し、体育館いっぱい運動と昔遊びを中心に親子で遊んでいます。本年度は12月14日10時～13時開催予定。

<椎津の仲良しさん>

3回目の参加、赤ちゃん、子供、同年代の方と一緒に昼食をとり折り紙や会話で心がハレバレ。今回は手形作りが楽しく童心に帰りました。

<姉小女子3人組>

今日は男の子とドッジボール、毎回楽しいのだけれど、何故時間短縮なの！デザートも美味しいし、時間長くしてください！



アネッサインフォメーション

- ◆体育室耐震工事では、ご不便をおかけしました。耐震工事は9月末で完了し、安心して使用できます。◆全館の照明LED化工事を実施中です。今しばらくお待ちください。

ご寄付 ありがとうございます

今年度も姉崎地区社会福祉協議会及び地区社協主催・共催事業に、多くの方からご寄付を賜りました。◆居場所づくり・子供食堂事業へ・匿名の個人・団体より、お米、お肉、お野菜等を沢山頂きました。◆姉崎地区社会福祉協議会へ・上総吟遊会様より寄付金を頂きました。・バザーにて匿名で1万円の寄付を頂きました。皆様からのご支援を今後とも宜しくお願い致します。

ふれあいボックス

おしゃべりが苦手な方のための相談投書箱です。困りごと、お気軽に。設置場所【アネッサ一階公衆電話横】【青葉台ふれあいサロン】【上町中央公民館】

おしゃべりカフェ

お茶でも飲みながら、お気軽にご相談に来てください。毎月第1水曜 10時～12時 【アネッサ 相談室2】

「制服リユース」9月に譲渡会を実施

姉崎地区社会福祉協議会

【一年間の制服リユース活動報告】

本事業の趣旨に賛同された方の協力で制服34点、体操着22着、ウィンドブレーカー4着、鞆4個等の総数74点のご寄付を頂きました。

夏休み明けの9月上旬に3日間譲渡会を開催し、9家族男女10人の新中学生がお母さんと一緒に来場し、試着を繰り返して新品に近い制服等(制服一式10着、鞆4個、ウィンドブレーカー2着、体操着6着)をお持ち帰り頂きました。



<ご寄付されたお母様より>

娘が使った制服です。洗濯してありますので、使って頂ける方に差し上げて下さい。

<参加されたお母様より>

使用後は次の方にお渡しできるように大事に使わせてます。

<今後の事業展開のお知らせ>

制服リユース事業は、今後も活動を継続していきます。制服等の寄付が可能の方、譲渡希望の方は気軽に「アネッサ内制服リユース事務局」へご連絡下さい。



お気軽に「包括たいよう」です

管理者 中島 光孝



「市原市地域包括支援センター「包括たいよう」です。当センターは、青葉台・有秋・五井南地区を担当している総合相談機関です。さまざまな福祉の相談をお受けして、適切な支援機関につなぐ他、複雑なお悩みや困りごとにも、関係機関と連携して対応します。

所在 有秋プラザ内 電話 0436-63-4016 営業 平日 8時30分～17時30分 土曜日 8時30分～17時00分

青葉台の暮らしの便利帳と 青葉台の買い物支援

青葉台小学校区 小域福祉ネットワーク

当ネットワーク(NW)では昨年から取り組み課題を3つ選定し、NWメンバーもテーマ毎に3班に分かれて取り組んできました。

【青葉台の暮らしの手引き便利帳】

日常の小さな困りごとや心配ごとを解消するヒントとなり、健康で快適な暮らしの一助とするため、便利帳を作成し全世帯に配布しました。



同時に、「青葉台ふれあいサロン」に便利帳を活用した相談所「交流カフェ」を常設し、困りごとを気楽に相談できるようにしました。

便利帳が青葉台のいろいろな取り組みの理解につながり、皆で支え合

い、誰もが楽しく活動できる未来づくりに貢献できたら幸いです。更に、より充実した情報源となるよう、便利帳の見直しも推進中です。

【手ぶらで買い物・手ぶらで帰宅】

ご高齢の方が重い買い物袋を下げて帰る姿を見てこの取り組みを開始しました。スーパーわかばの特売日の毎週火曜日に利用者は徒歩で来て食品を購入し袋に詰めるだけ。店の出口で受付をして料金を払い、手ぶらで帰宅します。料金は200円。荷物の数量に関係なく同一料金です。受



付時間終了後、NWスタッフが預かった品物を自宅に届けます。荷物を届けた時、「大変助かりました」、「今日は牛乳を2本も買えました」

などと喜んで貰えることが何よりです。

課題は、スタッフのほとんどが高齢で、活動継続のために若い方にお手伝いして頂きたいことです。

【ふれあい買い物ツアー】

買い物に不便を感じられている高齢で車をお持ちでない方を対象に、社会福祉法人・地域福祉の会のご協力を得て、昨年11月より買い物送迎サービスを開始しました。

毎月第4金曜日、姉崎ケヨーデイツー(新名称:DCM)とイトーヨーカドーに行きます。買い物当日朝、参加者の自宅まで福祉車両が迎えに行き、帰りも自宅まで送ります。参加費は200円。

ボランティアの添乗員の方に支えられ、順調に推移してきましたが、イトーヨーカドーが来年2月に閉店することになりました。そのため、行き先を五井アリオに変更予定です。皆さまのご参加をお待ちしています。問い合わせはアネッサの青葉台買い物ツアー担当者まで。

